

3月定例会

平成21年第1回定例会は、3月4日から3月19日までの16日間で行われ、提案された議案31件については、原案のとおり可決・承認されました。
また、意見書2件については可決となりました。

昨年度に次ぐ 緊縮財政！

国民皆保険を堅持

21年度国民健康保険特別会計の当初予算総額は、30億9,210万1,000円で、前年度比369.4万4,000円（1.2ポイント）増です。

内訳は、一般療養給付費6.1%、高額療養費15%、後期高齢者支援金9.3%、保険財政共同安定化事業4.7%の増です。

歳入では、国民健康保険税が前年度比261.7万5,000円（19年度試算）減少し、さらに景気悪化による個人所得の減少に伴う税収の減少や徴収率の低下も懸念されます。

また、後期高齢者医療制度の創設により75歳以上の優良納税者が国保から後期高齢者に移行するため、収納率の低下が予測されます。

に移行した旧国保被保険者が国保に残ったものとして収納率を算定する特例措置を設けることとしています。

20年度決算見込みも厳しく、財源不足額を一般会計から繰り入れるか、一部赤字額を（※）繰り上げ充用で対応するのか現在検討中です。

このように、国民健康保険は国の大きな医療制度改革の影響を受け、また、未加入者や前期高齢者を多く抱えるなど、構造的な問題を抱えていますが財政安定化を図り国民皆保険を堅持し、将来にわたり持続可能なものとしていくことが重要です。

（全員賛成で可決）



年々減っている水道収入

これは住民の方々の節水意識の向上によるものと、大口受給者の減少によるものです。

支出額においては、5億8,455万2,000円で前年度比402.1万6,000円（6.4ポイント）減です。

これは、修繕費・動力費・委託料・企業債の支払利息の減によるものです。

21年度は、757.7万5,000円の欠損金が見込まれます。

資本的収支予算は、収入額が1億1,000万円

（83.3ポイント）増、支出額は2億8,714万7,000円（21.1ポイント）増で、不足額1億7,714万7,000円は、損益勘定留保資金で補えます。

また、21年度末で留保資金が約2億円になる予定で年々減少傾向にあり経費節減等何らかの対策が必要となります。

（全員賛成で可決）

※繰り上げ充用
会計年度経過後に至って歳入が歳出に不足するとき、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てること。

平成21年度 一般会計当初予算

66億3000万円 全員賛成で可決



開会を宣言する藤石議長

更なる緊縮！

平成21年度の一般会計当初予算が可決しました。前年度比300万円の減少です。

この背景には、サブプライムローン問題に端を発する金融不安や、原油価格の高騰などによる米国の減速、また、国内では石油・鉄鋼・食料品等の原材料価格高騰と物価上昇により、企業の業績悪化による雇用情勢の悪化などが重なっています。

町税の減収

歳入において、地方交付税は、極めて厳しい地方財政の現状を踏まえ法定の交付額とは別枠で国の1兆円の増額に伴い、約934.8万円の増加見込みですが、自主財源である町税の減収が約1億3,700万円とそれを上回りました。

平成21年度各会計当初予算額

会計区分		H21年度予算額	H20年度予算額	比較(%)
一般会計		66億3,000万円	66億3,300万円	△0.0
国民健康保険特別会計		30億9,210万円	30億5,516万円	1.2
老人保健特別会計		3,366万円	3億 425万円	△88.9
後期高齢者医療特別会計		2億3,519万円	3億8,856万円	△39.5
奨学資金特別会計		－	355万円	－
公共下水道事業特別会計		10億2,868万円	11億1,213万円	△7.5
農業集落排水事業特別会計		8,341万円	8,364万円	△0.3
会 計 水 道 事 業	収益的支出	5億8,845万円	6億2,867万円	△6.4
	資本的支出	2億8,715万円	2億3,719万円	21.1

必要子育て支援

歳出では特別職の給与のカット、職員の削減を継続し、約3,000万円の減、また、公債費においては、約6,000万円の減で平成19年度をピークに今後も減少傾向の見込みです。

しかし、子育て支援として「子育て支援手当」また、雇用支援として「緊急雇用創出事業費」を計上しています。

さらには、合併問題との関係で先延ばしになっていた電算関係業務システムを宇美町・志免町と3町の共同実施を協定し、平成21年度から27年度の7ケ年で3億8,000万円の債務負担行為を設定しています。

（全員賛成で可決）

また、財政調整基金からの繰り入れが前年度比1億5,000万円減少すると見込まれています。